



2023年5月8日

各 位

会 社 名 株式会社北國フィナンシャルホールディングス
代 表 者 名 取締役社長 杖村 修司
(コード番号 7381 東証プライム)
問 合 せ 先 常務執行役員 総合企画部長 菊澤 智彦
(TEL 076-263-1111)

中長期経営戦略のアップデートおよび株主還元方針の変更に関するお知らせ

当社は、2022年4月28日に策定いたしました「中長期経営戦略2022」を「中長期経営戦略2023」にアップデートいたします。急速な社会情勢・経営環境の変化を捉え、より柔軟かつスピーディーな戦略実行を行うために、中長期で目指す水準として5年、10年先を見据えて中長期経営戦略を毎年アップデートしていく方針としております。

また、株主還元方針につきましては、配当および自己株式取得による総還元性向の目指す水準を40%以上から50%以上に引き上げいたします。

記

今回の「中長期経営戦略2023」では、資本効率の改善および重点ビジネス領域の拡大に取り組み、ROE8%以上、PBR1倍以上を目指します。なお、2023年4月から2026年3月までの3か年を、当社の新ビジネス確立に向けた取組の集中期間とし、具体的に以下の施策を実行してまいります。

< 企業価値向上にむけた施策 >

1. 資本効率の改善

- ・株主還元の基本方針を総還元性向50%以上に引き上げ
- ・自社株買いの継続(2023年度 株式取得価格の総額90億円)
- ・自己資本比率は10%前後に維持しつつ、期間損益・余剰資本は新事業投資と株主還元へ

2. 重点ビジネス領域の拡大(3本柱 → 新7本柱へ)

- ・これまでの重点取組である3事業(「カード」・「融資・リース」・「コンサルティング」)に、「地域通貨」・「投資助言」・「投資ファンド」・「市場運用」を重点ビジネスに加え収益拡大を図る。

(重点ビジネス領域)

①	コンサルティング&アドバイザー	自治体・北陸地域を超えたセグメント別アプローチの展開 個人・事業法人・金融機関へ資産運用の投資助言ビジネス強化
②	融資とリースの一体運用	事業性理解を通じたファイナンスおよびインターネットバンキングを活用したデジタルによるスピードと効率化の実現
③	キャッシュレスの進展	カード・デジタル地域通貨によるキャッシュレス比率向上
④	投資業務の拡大	投資枠・投資地域・対象業種の大幅拡大
⑤	市場部門の更なる	2%前後の期待リターンを目指したリスク管理レベルと収益性

	高度化	向上
⑥	DX とシステムモダナイゼーション	次期バンキングシステム開発と内製化戦略の進捗による質の向上とコスト削減
⑦	ESG の取組み強化	人的資本への更なる資源投下、ガバナンスの強化と環境配慮への取組強化

なお、「中長期経営戦略 2023」の詳細は、別途 IR 資料にて公表しております。

■2023 年 3 月期 「中長期経営戦略のアップデート及び 2023 年 3 月期決算の概要」

https://www.hfhd.co.jp/ir/ir_briefing/material.html

(株主還元方針)

見直し前	見直し後
配当と自己株式取得を併せた総還元性向について、 <u>40%以上</u> となることを目指して実施する。	配当と自己株式取得を併せた総還元性向について、 <u>50%以上</u> となることを目指して実施する。

以 上

《本件に関するお問合せ先》
総合企画部企画グループ 遠藤
(TEL076-223-9703)